



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2022年2月号 (2022.1.30 発行)

コロナ感染症の急拡大により、

1/23 より 主日のミサは **9:00・10:30** の 2回 になりました。

感染対策へのご協力 いつもありがとうございます。

聖堂の窓や出入口は、積極的に換気を行うため、解放したままです。まだまだ寒い日がございます。上着・ひざ掛けなど、各自で**防寒対策**をお願いいたします。今一度、感染対策の基本に戻り、マスク・手洗い・うがいの徹底をいたしましょう。

- ミサ当日、自宅にて 熱を測ってきてください。熱のある方・風邪症状のある方など、体調がすぐれない方は、無理をしないでお休みください。ご家族に体調がすぐれない方がおられるときも同様に、ミサの参加をお控えください。

主日のミサに与る義務は、教区内のすべての方を対象に免除されています。

高齢者・病人・基礎疾患のある信者、これらの人の介護や治療にあたる信者など、ミサに出席するかどうかは各自でご判断下さい。

You Tube にて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、配信されています。

「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。

ご自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

- 1、換気のため、すべての窓・出入口は開放したままにします。
- 2、必ず **マスクを着用** して下さい。忘れた方は係りの者にお声をかけてください。
- 3、**< 教会へ来られたら… >**
 - ① **体温測定**をさせて頂きます。
 - ② **献金・維持費・一粒会献金(第2日曜)・支援募金**など
ミサ前にそれぞれの箱に入れてください。ミサ中に堂内献金の箱は回しません。
 - ③ **せっけんで手を洗って**ください。
 - ④ **アルコールで手指消毒**をします。
 - ⑤ **配布物** (リーフレット・浜っ子・時報など) … 係りの者より受け取ってください
 - ⑥ 一人ひとりの**間隔をとる**ようにして座ります。(カードで記しています)
 - ⑦ 先唱者に続き、お祈りください。(控えめな声で…) 聖歌は歌いません。

お告げの MARIA

はまでらきょうかい やまぐちみきお
浜寺教会 山口幹夫



この原稿の依頼を受けた日の朗読聖書は、大天使ガブリエルの「MARIA様へのお告げ」だった。

いつもここへ来るとちょっと、立ち止まってしまう。

大天使のお告げにMARIA様は「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしは男の人を知りませんのに」と聞き返された。確固とした質問をされた。

天使が出現した。これは普通の出来事ではない。そして告げられた内容はとても重大。そんな中で質問をされた。大天使はMARIA様の質問に対して異を唱えることなく、「聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。だから生まれる子は聖なる者、神の子とよばれる。」と答えた。

大天使の答えを確かめると、MARIA様は「お言葉どおり、この身に成りますように」と、引き受けられた。確固とした質問をされたあと、いと素早く引き受けてしまわれたのだ。

「もっと説明して！」なにかが釈然としない思いがあった。

それが今日ひらめいた。わだかまりが解けた。「今も」そして「これからもずっと」という事だ。「MARIA様は、婚約後のこれからもずっと、神様だけに身を捧げて、自分の純潔を守り通すおつもりだったんだ」

ここが呑み込めていなかった。納得できる情景がある。

今から幾つかの解釈を紹介する。聖書には書いていないけれども、私に参考になったように、他の人にも参考となるかもしれない。

『聖母MARIAの詩』MARIA・ワルトルタ著、フェデリコ・バルバロ訳の中に、ヨゼフはナジル人だと記してあった。今で言うなら修道士だ。

更に、MARIA様は年端もいかない時に、「自分の身体は神様だけのもの。神様だけにお捧げする。」と宣言しておられる。母親のアンナは、幼い子がその意味をわかって言っているのかを疑問に思ったので、聞き返してみたところ、しっかり理解しておられた。と。3歳になると、両親と共にエルサレムの神殿の門をくぐり、14歳頃まで奉獻された神殿の処女としてそこで生活された。やがて神殿を退去する年齢を迎え、イスラエルの一般世間に戻らなければならなくなったとき、当時のイスラエルでは結婚が待っていた。それは当時のイスラエルの慣習で、それ以外の選択肢は無かった。母になる事が名誉で、母になれないという事は不名誉だったからだ。MARIA様への天使のお告げはそういうときだった。

キリスト以前には、まだ修道院はなかった。男性の場合は、神に奉獻された人はナジル人と呼ばれた。預言者サムエルも乳離れしたとき、母親のハンナに連れられて祭司エリのもとへ行き、ナジル人として神殿に捧げられた。

大天使ガブリエルからお告げを受けた時MARIA様は、「私は神様だけに、自分を生涯捧げる決心をしています。これはどうにも譲れないことがらなのです。けれども、そんな私に、これから生まれて来られる御子の母親になるという、どうしてそのようなことが起こり得るのでしょうか？」と大天使に質問されたのだ。

私の胸の中で滞っていたものはこれだった。

あた かけてい わく なか ふうふ ていつ かみさま ほうけん せいかつ つづ い
与えられた家庭という枠の中で、夫婦それぞれの貞潔をまもり、神様に奉献された生活を続けて行く。
けつい けつわ ひつよう あいて りようかい どうい なんじ はは ちよ ちよ
そういう決意と、加えて必要なことは相手の了解と同意。「『これ 汝の母なり』G・M・ガレ著、トラピスト会
しさい やましたふささぶろうやく なか さま せい たちば かく み すば
司祭、山下房三郎訳」の中にも、マリア様のこと、聖ヨゼフの立場と、隠れて見えないその素晴らしい
ほうけん どうよう の ぜんちぜんのう かみ ふさわ かみ こ
奉献について、同様のことが述べられていた。これは全知全能の神には相応しいことであった。神の子
にんげん す とくろ むか しん お すす
を人間の住む所へお迎えする。そんな信じられないようなことが起こった。そのため崇高な結婚という
じゆんび
準備があった。

これらのことを、先入観や潜在意識が隠して見えにくくなっていた。
かみ あい せいぼ かつ いっち ほうけん にんげん あた おお みぶん けんそん いたい
神の愛への聖母の固い一致と奉献。人間に与えられた大いなる身分。そしてその謙遜、その偉大さ。
はは きょうかい まいにちもくそう つ いの すず
母なる教会は、これを「毎日黙想しなさい」って、『お告げの祈り』を勧めてくれていたんですね。

<<成人式おめでとうございます 1/9>>



ルチオ ○ノ山 有○さん
マリア ○ 日○乃さん
マリア ○尾 ○さん

ご自分の夢に向かって、しっかり歩みを進めてください
神様と共同体のみんなが 祈りのうちに 応援しています。



(転入) 幼きイエスのテレジア ○永○子様 (高石地区へ)

<<いずみブロック合同堅信式 2022年10月予定>>

堅信を受けるための勉強が始まります。成人の方でも、まだ堅信を受けておられない方はぜひ、この機会に お申し込みください。

※ お願い

- ご結婚などで、氏名に変更のある方、実家を出られて別の住所の方など、信徒台帳の変更作業を、随時行っております。
万が一の時の、緊急連絡先となることもあり得ます。是非、庶務までお届けください。
- 以前、アンケートでお答えくださった、年に2回(ご復活・ご降誕ミサの掲載時)の浜っ子全世帯への配布の要否の変更も、合わせてお知らせください。(広報)
- 携帯電話で ラインアプリ(LINE)を使用されている方は、教会地区別で 一斉連絡を受けることができます。是非ご登録ください。(三役)
- 社会人になられ収入のある方、別世帯となられた方などの、維持費納入をご検討下さいませ。維持費袋も 随時作成しております。(財務)



2月主日ミサ担当一覧	浜寺 9:00 10:30	和泉 9:00 10:30	岸和田 9:00 10:30
6日 年間第5主日	ベスコ	村田 (評議会)	ジュアン
13日 年間第6主日	村田 (評議会) 11時 ポ語(イッポリト)	ベスコ	ジュアン(評議会)
20日 年間第7主日	ジュアン	村田 14時 村田(英語)	ベスコ
27日 年間第8主日	ベスコ	ジュアン	村田 15時ジュアン(英語)

◇毎週土曜日 … 19:30 主日前晩のミサ(和泉) …お休み

◇平日のミサ 浜寺 : 火曜日(毎週) …9:00 和泉 : 月曜日(毎週)…9:00…お休み
木曜日(第2, 4)…9:00…お休み 金曜日(毎月第1)…9:30
金曜日(毎月第1)…9:30 岸和田 :木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ 毎月第3日曜日…14:00(和泉) 毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナル ミサ 毎月第1日曜…(和泉) 第2日曜…(岸和田)

2月の掃除割り当て表

	第1ミサ後	第2ミサ後
6日	聖堂掃除機+信徒会館椅子準備	トイレ掃除
13日	トイレ掃除	信徒会館椅子片付け + 信徒会館掃除機
20日	聖堂掃除機	トイレ掃除
27日	トイレ掃除	聖堂掃除機

<予定>

○ 岸和田地区評議会より

シノス(2023年10月開催予定の世界代表司教会議)にむけて…

「シノス準備のための祈りの集い」

第1回 3月26日(土) 14時~16時 浜寺教会

「イエスからの招き ~シノスを共に歩む~」 講師 カルロス神父

第2回 5月28日(土) 14時~16時 泉佐野教会

「第16回 シノスの目的」

第3回 7月30日(土) 14時~16時 岬教会

「聖霊の導きによる識別」

○ 2022年11月27日(待降節第1主日)から、新しい「ミサの式次第と第一~第四奉献文」が実施されます。会衆と奉仕者が唱える式文も変更があります。
現在、教会では、解説本を購入し、その実施に向けての準備をしていますので、しばらくお待ちください。